

事業所名

ドリームボックス美里

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

2月

13日

法人（事業所）理念	①私達の「楽しい気持ち・できるよこび」個性を尊重し安心・安全に過ごせる居場所づくりを目指します。②自分らしく生き、笑顔でいる」を大切に子ども達とその家族の喜ぶ姿をエネルギーとしてみんなで成長します。③常に感謝の気持ちを持ち地域社会との交流に努めます。					
支援方針	◎子どもたちの「やってみよう！」をお手伝いします。 ◎子どもたちひとりひとりに寄り添い、みんなで楽しく過ごすお手伝いをします。 ◎お子様の成長をご家族と一緒に考え、日々の笑顔をふやすお手伝いをします。					
営業時間	10時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり
支援内容						
本人支援	健康・生活	・手洗い、うがいや水分摂取、おやつ作り、調理実習など日常生活の中で行う生活動作や生活周辺動作を始め、他事業所と連携して外部講師を依頼し、自分の体や健康に対する理解を深めるプログラムを設定、提供しています。例…「女の子の体の勉強会」「ヤクルトお腹の勉強会」など ・幼児期に習得したい生活習慣や健康習慣を、ひとりひとりのもつ特性や課題に合わせて環境を設定し、時には支援ツールを利用し、「自分でできる・できた」を増やしていき、自信をもって小学校入学にのぞめるよう支援します。				
	運動・感覚	・理学療法士を配置し、子どもたちひとりひとりの、からだの育ちの課題に合わせた、個別のプログラムを提供しています。 ・スポーツ療育の外部講師と契約し、月に一度運動療育プログラムを行っています。 ・公園でのアスレチック遊び、室内での活動（鬼ごっこ、サーキットトレーニングなど）体を大きく動かす活動から、指先トレーニングや感覚遊び、アート制作など手や指先の筋肉や感覚を使う細かい活動まで、ひろくからだを使い、現代っ子に起きやすいからだの育ちの課題と、力加減のコントロールの苦手さや見る、聴く、触るなどの感覚の未発達さや過敏さから来る困り事を減らすための取り組みをプログラムに取り入れ、継続的な支援を提供していきます。 ・幼児期のからだや心の育ちに必要な支援と、子どもたちそれぞれがもつ課題や特性に合わせた発達の支援を組合わせたプログラムを提供します。				
	認知・行動	・①見る、聴く、触るなど、刺激を受け取り、②声を出す、手足を動かすなど自分の体を動かし、③ボールを見てキャッチする、障害物をよけるなどだんだんと複雑な動きに発展していく、からだの機能を楽しんで育てるプログラムを提供します。 例…①「箱の中身はなんだろう」「動物の鳴き声ゲーム」等々②「だるまさんがころんだ」「リズムステップ」等々③「ドッチボール（ころころドッチボール）」「しっぽ取りゲーム」等々 ・コグトレ®のテキストに基づいたプリント学習など。				
	言語コミュニケーション	・英語リトミックの講師と契約し、月に一度英語による音楽療法を取り入れています。 ・頭の中の国語辞典（語彙-ごい）を増やすため、フラッシュカードや、「私はなんでしょう、誰でしょうゲーム」「ジェスチャーゲーム」などを行い、聞いたことある言葉を必要な場面で伝える練習を行います。 ・帰りの会でその日印象に残ったこと、楽しかったことを発表し、自分の気持ちを伝える練習をします。				
	人間関係社会性	・トランプやウノなど、みんなが知っているカードゲームや子どもたちに人気のトレーディングカードゲームを活動の中に取り入れ、一対一や少人数からの集団での関わりをおなじみの仲間と練習します。対戦のマナーや一対一で向き合う姿勢をもとに目的のある活動に仲間と一緒に取り組む場を提供し、楽しさを知り、それを先々で生かせるよう支援します。 ・子どもたち個々の課題に合わせてソーシャルスキルトレーニング（SST）の内容を選定し、支援のプログラムを決め、保育所、幼稚園などで習得することが望ましい基本的な社会のルールを理解し身に付けるサポートを行い、小学校入学に向けた支援もあわせて提供します。				
家族支援	・送迎、お迎え時に事業所での出来事などを共有し、必要に応じ事業所での面談や自宅への訪問などを行い不安や困りごとに一緒に対処していきます。 ・保護者会を開催し、保護者と支援者、保護者同士の交流の場を提供します。			移行支援	・小学校への入学時、環境の変化や学習の課題など、子どもたちがスムーズに就学に移るための情報提供、支援提供を行います。 ・活用できる地域の資源を洗い出し、利用している児童のニーズに合わせて事業所との併用や移行の取り組みを行います。	
地域支援・地域連携	・地域の公園や、児童館に定期的遊びに行き、事業所の事を知ってもらおうと同時に地域の資源と一緒に活用し、利用児童が地域に戻るための練習をしていきます。			職員の質の向上	・新人研修（虐待防止研修）法定研修（身体拘束・虐待防止、ハラスメント防止研修、感染症予防・BCP研修、全事業所合同研修） ・外部講師研修・事例検討会・身体拘束・虐待委員会	
主な行事等	・季節に合わせた行事 ・年一回の家族交流会 ・年四回の避難訓練					